**＜　㉝＞　≪のおはなし≫**

はアデノウイルスによってきこされるです。でプールともばれますが、プールのみでするものではなく、やでします。では、のもなくありません。（はやり）は、じアデノウイルスによってこりますが、ウイルスのがい、などのがいですが、はやのどのみがいのがです。202311はがレベルでしました。

**●**

ウイルスにしたしばらくはがなく､してから5〜7でがれます。

**●**

、

**●な**

１.２の：がくし、やに、、のみなどのがれます。

２.：38のが4〜7とくきます。

３.：のどのれがひどく、になります。のどのみがく、がちます。

**●**

この（アデノウイルス）になはありません。にのをこさないために、や、をえるためにステロイドをします。のどのみがくがとりにくいはのどごしがよく、べやすいものをべましょう。やがいときはをしましょう。

**●**

１.をけんとでよくいましょう。

２.さんのタオル、はのものとにしましょう。

３.ウイルスにするをつけるために、をにとって、をとさないがです。

４.みへはかけないようにしましょう。

５.せきやくしゃみによるをするために、なでマスクをしましょう。

６.、幼稚園、保育園はおさんのがあるまでお休みしましょう。

**●**

、、のがした2をするまでとなります。

(岡山県眼科医会ＨＰ http://www.okayama.med.or.jp/gankaikai/もご参照下さい。）

**＜眼科豆知識　㉝＞　≪咽頭結膜熱のおはなし≫**

咽頭結膜熱はアデノウイルスによって引き起こされる感染症です。俗称でプール熱とも呼ばれますが、プールのみで感染するものではなく、飛沫や接触で感染します。最近では、冬場の感染も少なくありません。流行性角結膜炎（はやり目）は、同じアデノウイルスによって起こりますが、ウイルスの型が違い、充血などの結膜炎症状が強いですが、咽頭結膜熱は熱やのどの痛みが強いのが特徴です。2023年11月は咽頭結膜熱が警報レベルで流行しました。

**●潜伏期間**

ウイルスに感染した後しばらくは症状がなく、感染してから5日〜7日で症状が現れます。

**●感染経路**

飛沫感染、接触感染

**●主な症状**

１.眼の症状：結膜が赤く充血し、目やに、涙、目の痛みなどの症状が現れます。

２.発熱：38度以上の熱が4日〜7日と長く続きます。

３.咽頭炎：のどの腫れがひどく、真っ赤になります。のどの痛みが強く、食欲が落ちます。

**●治療**

この病気（アデノウイルス）に有効な点眼薬はありません。補助的に他の感染を起こさないために、抗菌点眼薬や、炎症を抑えるためにステロイド点眼薬を使用します。のどの痛みが強く食事がとりにくい時はのどごしがよく、食べやすいものを食べましょう。発熱や全身状態が強いときは小児科を受診しましょう。

**●感染予防対策**

１.手を石けんと流水でよく洗いましょう。

２.患者さんのタオル、洗面用具は家族のものと別にしましょう。

３.ウイルスに対する抵抗力をつけるために、休養を十分にとって、体力を落とさない事が大切です。

４.人混みへは出かけないようにしましょう。

５.せきやくしゃみによる感染を予防するために、可能な範囲でマスクを着用しましょう。

６.学校はお医者さんの許可があるまでお休みしましょう。

**●登校基準**

発熱、咽頭炎、結膜炎等の主症状が消退した後2日を経過するまで出席停止となります。

(岡山県眼科医会ＨＰ http://www.okayama.med.or.jp/gankaikai/もご参照下さい。）